第2回 新居浜市市民文化センター基本構計画策定委員会 会議録

- 1 日 時 令和5年8月30日(水) 14時00分~16時00分
- 2 場 所 新居浜市市民文化センター別館4階 大会議室
- 3 出席者 委員 横川委員長、古川委員、小野(正富)委員、白石委員(代理)、小野(正師)委員、坂上委員、 尾崎委員、鈴木(英)委員、田坂委員、久保委員、三木委員、合田委員、鈴木(純)委員、 高須賀委員、篠原(和)委員、日野委員、奥本委員、大森委員、篠原(雅)委員(19名) 事務局 新居浜市文化スポーツ局長 藤田、文化振興課長 中沢、同課係長 高橋、同課専門員 桑原

支援事業者 (株)日本総合研究所 富樫

(株)矢野青山建築設計事務所 矢野

欠席者 井田副委員長(1名)

- 4 次 第 (1) ワークショップの結果報告
 - (2) 施設計画について
 - (3) 管理・運営計画について
 - (4) その他

事務局

それでは、定刻がまいりましたので、ただいまから、第2回新居浜市市民文化センター 基本計画策定委員会を開催いたします。

本日は大変お忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。

事前に資料をお送りさせていただきましたが、ご持参いただいていますでしょうか。お 手元になければ、おっしゃってください。

本日の資料1は、前回の会議録、資料2は、本委員会の委員名簿でございます。

資料1につきましては、出席者に坂上委員のお名前が記載されていませんでしたので、 修正をお願いします。坂上様には、大変失礼いたしました。

次に、資料2の委員名簿をご覧ください。

18番になりますが、このたび、住友金属鉱山様のご異動によりまして、本委員会の委員として、新たに大森隆史様にご就任いただいておりますので、ご紹介いたします。大森様、どうかよろしくお願いいたします。

次に、本日の出欠状況について報告いたします。本日は、井田副委員長さんから、ご欠席の連絡がございました。現在委員総数20名の内、出席者19名となっておりますので、会議の成立要件を満たしております。

それでは、これより、横川委員長に、議事進行をお任せいたします。よろしくお願いいたします。

(1) ワークショップの結果報告

委員長

それでは、次第に従い、進行させていただきます。

まず、議題(1) の「ワークショップの結果報告」について、事務局から報告をお願いします。

事務局

(事務局説明)資料3参照

委員長

ありがとうございました。それでは、ワークショップに関してご尽力いただきました、中学校校長会の篠原(和)委員、県立学校校長会の日野委員、新居浜高専の奥本委員のお三方から、ご感想をお伺いします。

篠原(和)委員

ワークショップについて、私は当日参加できなかったのですが、各校の代表が参加して はどうかということを校長会で提案させていただきました。校長たちも前向きに協力い ただけたし、子供たちも積極的に参加してくれたように感じています。

子供たちの意見をこういった施設計画に取り入れるということはこれまであまりなかったという風に感じていますが、自分たちの文化センターだという意識も高めていくきっかけになったのではないかと思っています。この一回で終わらずに、今後も回数を重ねていけるとよいのではないかと思います。

日野委員

今回、中学生・高校生が参加するワークショップを行ったということで、学生たちから 色々な意見が聞けたようでうれしく思っています。

フリーに意見を出しましたので、実現不可能な意見も含まれていると思いますが、実現の可能性があるものについては、絞りこんだりしながら、学校に持って帰ってアンケートをしたり意見を聞いたりすることも考えられるのではないでしょうか。

奥本委員

私も当日は参加できなかったのですが、ワークショップには新居浜高専の生徒も呼んでいただき、ありがとうございます。

今の生徒たちには、自分で自由に使える時間というのは少ないのかなと思っていたのですが、出た意見を拝見するとやはりイメージ通りで、塾に行ったり、勉強したり、部活をしたり結構忙しいのだなという印象を受けました。

そういった中でふらっと立ち寄れる場所が欲しかったり、他の世代の方と交流できる場が欲しかったりだとか、そういう時間を過ごせる場所が欲しいという学生たちのニーズがあるというのがわかったのが印象的でした。

またこういう機会があればぜひ協力させていただきたいです。

委員長

今のお三方の意見を踏まえて、資料の中から感じたこと、付け加えたいことがあればお 願いしたいです。どなたかありませんか。

わたしも事前に事務局から今回の資料をいただいて拝見しましたが、今の市民センターというのは、イベントをするだけの場所になってしまっているというふうに感じるのですが、ワークショップでは中高生にとって、こんな場所だったらいいなという意見が聞けました。

やっぱりふらりと寄って、気軽に集まれる場所、時間を過ごせる場所というような、今までとは全く違う視点で考えてもいいのかなと思いました。こういった意見を踏まえて、基本計画の中に取り込んでいけるといいのかなと、これを満足できるようになるといいのかなと考えた次第です。

今回の結果については、また皆様にお目通しいただいて、篠原(和)委員からもありまし

たように、また何度かワークショップの機会を設けることについても、事務局で持ち帰ってもらって検討していただけるといいのかと思います。

本件については、以上で終わりたいと思います。

(2) 施設計画について

委員長

続きまして議題(2)の「施設計画について」、事務局から説明をお願いします。

事務局

(事務局説明) 資料4-1·4-2参照

委員長

ありがとうございました。ただ今説明のあった点につきまして、ご質問、ご意見をお伺いします。はじめに合田委員お願いできますか。

合田委員

私は前回、この舞台で宝塚やそれと同規模の演目ができるのかということを質問させていただきました。オーケストラピットのところを張り出しにすればできるのか、そのへんのところをお聞きしたいです。

事務局

宝塚の演目によるところもあるとは思いますが、一般的な宝塚の演目であれば、問題なく実施できるという風に把握しております。

委員長

プロセニアム(額縁)形式というのか、よくわかりませんが、舞台の時には全体が良く見えるということになるのでしょうか?

事務局

その通りです。また、今の文化センターもですが、一般的な公共ホールというのは、プロセニアム(額縁)形式とするのが一般的です。

委員長

少年少女合唱団もお世話されている久保委員さん、いかがでしょうか。

久保委員

松本である小澤征爾さんのコンサートに毎年行っているのですが、それはキッセイ文 化ホールという2,000席くらいのホールで開催されるのですが、いつも舞台の入れ替えが すごくスムーズだなと感じます。

今回の資料を見ますと、舞台の上手と下手が広くて、十分な広さが確保できているように感じました。これが完成したら、子供たちも市民もわくわくするような施設になるのではないかとすごく楽しみです。

一つ聞きたいのは、一階にどれくらいの席数をお考えですか?教えてください。

事務局

ご意見いただきました通りで、袖の広さというのが舞台の使い勝手には大きくかかわってくると理解しています。プロだけでなく、市民利用を考えるうえでも袖舞台の広さは重要です。今回の計画では、いろいろな演目に使いやすい広さを確保できていると思っています。

一階席の規模については、一階席だけを使うことで中ホールとしても使えるようにということで検討していますので、詳細は次の設計段階において決めることですが、だいた

い800~900席くらいの間になるのではと思っています。

久保委員

はい、ありがとうございます。中ホールができないので、私たちが演奏会をする時にど ういう風になるのかなということを伺いたかったところです。

委員長

日野委員さんも、音楽にお詳しいと思いますが、いかがでしょうか。

日野委員

前回、中ホールがなくなると聞いて、どうなのかなと思ったのですが、先ほどのご説明の中で、マルチスペース、リハーサル室ができるということを伺って、そのあたりも活用していくことで、複数団体が出演するような演目でしたり、コンクールの会場にも、対応できそうな計画になっているとわかりましたので、その点では安心しました。

委員長

はい、ありがとうございました。次に、福祉の観点から、三木委員さん、お願いします。

三木委員

関連する団体が8つありまして、団体によって扱う障がいも色々ですので、今回、当事者さんに具体的にどんな機能があったらよいかアンケートをして聞いてみました。その結果については、箇条書きしたものを事務局の方に提出しましたが、その中から主要なものだけかいつまんでお話しさせていただきます。

大きく分けて、駐車場・トイレ・表示の話がよく出てきました。特にトイレについては、 どこに流すボタンがあるのか、視覚障がい、聴覚障がいの方にもわかるような音声案内や 点字表示だったりをすることも考えられますし、ガイドヘルパーさんが使用しやすい施 設計画にすることも考えられます。

点字だったり、音声だったり、点字ブロックだったり、場内放送だったりで、目が悪く ても行きたい場所がわかる施設になるといいかなと思います。

目や足の悪い方にも利便性の良い施設となるように、今後も当事者さんに具体的な形でいろいろお話を伺って、この場で報告させていただきたいと思います。

あと、入口はスロープであった方がいいとか、点字ブロックをトイレまで整備してほしいとかいろいろ意見が出ていましたので、こういった点についてももっと当事者さんに聞いていきたいと思います。

委員長

ありがとうございます。次に、文化協会の篠原(雅)委員、ご意見ご感想をお願いしたい のですが。

篠原(雅)委 員

私たち文化協会は、今も文化センターの中で事務所を使わせていただいております。今後も提供していただけるとのことですので、今まで以上の活動をしていきたいと考えております。

事務所は、文化協会のサロン的な感覚でも使わせていただいております。いろんなサークルが事務所を使うこともございます。ですので、席数が10数席ぐらいありますので、小さな会議はできるような空間となっております。

委員長

はい、ありがとうございました。それぞれの立場からご意見をいただきました。まだご

意見を頂戴していない方、順番にご意見を頂戴できればと思います。

古川委員

1,300席程度の二層構造の規模を考えているということですが、そういった施設において、楽屋のシャワー設備、洗濯室といった内容は一般的なものなのか、また、アーティストラウンジというのはどういうものなのか教えていただければと思います。

事務局

楽屋のシャワー設備やアーティストラウンジ等については、県外からもいろいろな公 演を呼び込んでいくという観点でいえば、一般的に必要な設備といえるのではないかと 思います。

アーティストラウンジというのは、楽屋の廊下の一角が広まった空間になっており、出 演の前後に、出演者の方が交流するようなスペースです。

古川委員

せっかくゼロベースで作り上げる施設ですので、同規模の事例を調査しながら、新居浜 らしくプラスワンできるような追加の機能についても検討いただきたいと思います。

小野(正富) 委員

中学生・高校生のワークショップで出た意見を拝見すると、交流・癒し・利便性といったキーワードに集約されるのではないかと思いました。

心地よい空間を作っていくために、新居浜ですので、銅の素材を活用したり、街路灯を 銅で作ってみたりするとか、高くつくかもしれませんが、新居浜ならではの景観を考えて いただけるとよいのではないかと思います。

白石委員(代理)

駐車場について、前回も含めいろいろ議論されていたようですが、四国中央市の市役所を建設した時は、駐車場や工事ヤードが確保できず、数キロ離れたところに場所を借りて、そこからバスでピストンしたと聞いています。

また、消防防災合同庁舎の建設の時は、西側のスペースに大規模な仮設庁舎を整備して、駐車場もそこに箱詰めという状況でした。

であれば、例えば、中央公園を北に移設して、南に駐車場を設置して、そこを工事ヤードにするというのはどうかと思います。市役所も慢性的に駐車場が不足しておりますので駐車場を兼用できるといいのではないかなと思います。

また、新しい文化施設に、市民がマイカーで来るのを許容するのかという点も重要です、車の所有が一人一台というような状況で、それが渋滞を引き起こす、地球温暖化の原因にもなっているような状況です。

ノーマイカーで来場できるような公共交通機関を整備する、BRTを導入するようなことも検討していただいて、例えば、駅と市役所とイオンをつないでBRTを導入したり、実証実験してみて、車の交通量を減らすような取り組みを考えてみてはどうでしょうか。

車を減らして、徒歩で来られるような施設にできると、施設の整備コンセプトにも合致 するのではないかと思います。

小野(正師) 委員

説明を伺いまして、新居浜の文化センターとして、至れり尽くせり、あらゆる面で優れた施設であるように聞こえましたが、他都市と比べて、中四国でここだけは断トツなんだというポイントを持った施設を計画してほしいと思います。全部が優れているというの

は全部がたいしたことないように聞こえてしまうということでもありますので。

全てを整えるのではなく、新居浜文化センターというのは、ここがすごいんだという、 わかりやすい、市民の自慢になるような施設にしてほしいと思います。

坂上委員

先日、中高生のワークショップをやったということですが、これからも一回だけではなく、ワークショップを開かれたらいいのではと思います。

駐車場問題は一番大事なことだと思います。300台~400台確保するのとのことですが、 設定に100台も差があります。やはりはっきりと、台数も含めて検討してもらいたいと思 います。また、搬出口についても大型トラックが出入り、転回するのがこの辺りで本当に 良いのでしょうか、少し不安なのでもっと考えてほしいです。

尾崎委員

今回の資料で平面計画のところはよく理解できたが、複合施設・活動支援・交流連携という各機能の配置については、立体的な形で示していただけるともっとわかりやすいのかなと思いました。

あと、中央公園は素晴らしいが、そこを利用されている方は非常に少ないのではと思っています。そして、中央公園には歩いて来られる方もいるけど、ほとんどの方が車でいらっしゃっています。今の駐車場の位置ならいいですけど、建て替えると駐車場と公園の距離が離れてしまいますので、可能かどうかはわかりませんけども、中央公園を右側の駐車場のスペースにして、駐車場を逆にした方が使いやすいのかなと思います。車の出入りを考えると、そうしたほうが助かるかなと思います。

鈴木(英)委員

座席数について、新居浜市という大きさから考えた数字なのかもしれませんが、大きな集会をすると考えたときに1,300席というのは少ないという印象を受けました。もう少し 座席数が大きくならないのか、検討してほしいなと思います。

また、中央公園についても空間が多くて、十分利用されていないのではと思っています。

田坂委員

ワークショップの話で子供たちの意見を聞いたということですが、「ふらっと寄れる enjoyしせつ」だとか、「若者・市民大歓喜、文化だけじゃないHello! NEW FUTURE」と いった意見を取り入れてもらいながら新しい文化センターになるように考えてもらえた らと思います。

あとは学生の利用に関するところですが、駐輪場はありますよね。

事務局

はい、あります。

大森委員

冒頭で委員長が言われたように、専門性がある施設というよりも、多様性のある施設に したいというのが子供たちの意見なのだと感じました。

あとは、計画がどうにも八方美人で、細かく何にでも対応するような計画になっているように感じました。どれも及第点ですが、どこの町にもある施設になってしまうのではないかという懸念があります。

今回聞けたような子供たちの要望に応えるのであれば、大きな武道館を作ったり、アリ

ーナ型の施設を作って、ある時はボクシングを見たり、ある時は物産展をやれるような施設になるといいのではと思いました。

企業の目線で言いますと、いろんな人を採用するようなイベントをやるときは、松山などの大きなイベントに参加せざるを得ないというような状況があります。新居浜でこういったイベントを行えるような大きなアリーナがあったらいいなと思うところです。以上です。

高須賀委員

今回、かなり具体的に教えてもらって十分考えられているなと感じました。

一方でいろいろなことをやろうとして、全体として結果的にこじんまりしてしまって いるなという印象がぬぐえません。

個人的に思うことですが、飲食物販スペースについて、学生が自由に入ってきて、自由 にご飯を食べられるようなスペースはあった方がいいと思います。一方で物販を行うと いうのには反対です。日常的に多くの人が利用できるようにするとありますが、この場所 で物販が成立するとは思えませんし、何もしていない時にふらっとやってきて買い物し てくれる人がいるとは思えないです。

ふらっと学生が入ってきてご飯を食べられるコンビニのイートインスペースみたいな ものがあるのには賛成ですが、物販というのが本当にこの場所に必要なのかは検討して ほしいと思います。

あと、防災倉庫的な機能についても、文化センターに必要なのか正直疑問に思います。 別のところに整備して、文化センターを多目的に使えるようにした方がいいのではない かなと思います。ここを防災倉庫の拠点基地にするということであれば、防災倉庫もあっ ていいかと思いますが、その時は相当なスペースを防災倉庫のために割かないと中途半 端になるのではないかなと思います。

結局、いろんな機能を突っ込みすぎているのではないかと思いました。

また、学生が使うのであれば駐輪場は非常に大事になるはずですが、書かれていないの が気になりました。

公園をどこにするかについては、私は特に意見を持っていませんが、場所のことだけでなく、公園だけを利用したい人にも配慮してほしいと思います。公園だけを利用する親子も多いのではないかと思います。近くに車を止めて公園に遊びに行けたりするといいのではないでしょうか。

あと、屋上に太陽光パネルを設置するという話もありましたが、防災性向上の観点から、発電した電気を文化センターで使えるようにするのであれば賛成ですけど、そうでないのであれば、屋上は緑化して市民に開放するような考え方もあるのではないかと思いました。

そうすれば公園の一部に駐車場スペースを作っても、代わりに屋上に緑化スペースを 作ることで代替することも考えられますし、文化センターの利用者が屋上でくつろいだ りできてもいいのかなと思いました。

また、トイレのことは非常に気になっています。新しい施設を作るのであればLGBTQ に対応した施設として、全ての階に多目的トイレを作ってもらえればと思います。

次回までにその辺も検討してもらえたらと思います。

鈴木(純)委員

1,300席と今の文化センターよりも少し大きくなるということですが、園児たちもここを発表会で利用したりしますので、よりたくさんの人が来て見てもらえるようになるのはいいなと思いました。やはりそれぐらいの席数は確保してほしいと思います。

あとは、この駐車場だと中央公園を利用するときに、駐車場から公園までだいぶ歩かないといけないなというのが気になりました。やっぱり中央公園にも駐車場を設けてほしいと思います。

また、文化センターでイベントがあった時に駐車場が混まないようにゲートをたくさん設けてもらったり、駐車場の事前精算ができるようにできるようにしたりと配慮してもらいたいと思います。

あと、建物が新しくなって、いろんなアーティストさんが来るようになってしまうと、 今までよりも市民が使えなくなってしまうのではないかといった懸念もあります。

委員長

ありがとうございました。長時間になりましたが、施設計画全般について、皆様からい ろいろ意見を頂戴しました。

きれいにまとまりすぎているとか、目玉になるようなものは何なのかとか、駐車場と公園のあり方はこれでいいのかというところ、屋上の使い方やジェンダーに関するところまでいろいろと貴重な意見をたくさんいただきましたので、事務局でまた検討していっていただければと思います。

(休憩)

委員長

先ほどの議論を踏まえ、事務局で回答できるもの、説明できるものがあれば次の議題に 入る前にお願いしたい。

事務局

駐車場の位置についてのご意見をいただきましたが、資料4-2にあるように、現時点では、大ホールと中ホールを一度につぶさずに、中ホールを運営しながら大ホールを壊すという計画です。その場合、中ホールの場所を工事のヤードとして使うのは難しく、前回の策定委員会でもお話ししたとおり、南から公園、ホール等、駐車場という配置で進めていきたいと考えています。

中央公園に駐車場が隣接した方がよい、今あまり使われていない中央公園の魅力向上に努めていくべきだという意見については、計画に反映していきたいと考えています。

また、今後基本計画を策定したのち、設計、建設と進んでいきますが、具体的にどのような施設になるかは設計の段階で決まることになります。基本計画の内容がそのまま実現するわけではありません。基本計画は事業の与件を決めるものであるというご認識をいただきながら、議論を進めていければと考えております。

事務局

宝塚に関するご質問についての補足ですが、宝塚の本劇場はかなり大きい施設になります。今回の計画で想定している18m×18mの大きさは、宝塚が行う地方公演レベルのものが可能な規模として考えています。

(3)管理・運営計画について

委員長

続きまして議題(3)の「管理・運営計画について」、事務局から説明をお願いします。

事務局

(事務局説明)資料5参照

委員長

ありがとうございました。ただ今説明のあった点につきまして、何かご質問、ご意見は ございますか?

篠原(雅)委 員

いろいろご説明いただきましたけれども、これからの施設というのは市民といかに一緒にやっていくかが重要になるのではないかと思っております。

あかがねミュージアムについてですけれども、現在「かおてん」が人気を博しておりまして、入場者は1万人を超えております。その理由が施設管理の皆さんの取り組みでして、これがなかなか巧みです。

施設管理は、ハートネットワークが中心になってやっておられるのですが、ワクリエ新 居浜とうまく連携しながらやられているようです。「かおてん」会期中に、ワクリエでは 水族館をやっておられますが、ワクリエにいらっしゃった方たちが、美術館の方にも行っ て「かおてん」を楽しむといったような流れができているようです。

市民の皆様も「かおてん」を非常に楽しまれているようでして、表情からそれが伝わってきます。また、かなり時間をかけて回っておられるようです。

やはり市民のことを忘れてはならないのだなと思った次第でございます。先ほどの事務局のご説明で、交流型・参加型で市民との関わりを非常に重視されているということがわかりましたので非常にほっとしたところでございます。

今、県の方では総合文化祭というのを11月に企画しておりますが、それに向けて総合文化祭という企画事業の公募を行っており、その審査に私も関わっておりますが、そこで真っ先に挙げられ、選ばれましたのが西条市総合文化会館で開催される第九でございました。

新居浜市では最近、「第九」を中断しておりますが、「第九」でもいいし、「第九」に変わる市民参加型の催しが開かれるようであれば、もっと魅力のある文化センターになっていくのではないかと思います。

一例として「第九」を挙げましたが、音楽だけでなく、美術も一緒にできるような形で すと強い将来性があると考えております。

例えば、故人の坂本龍一さんは、いろいろ企画をされたり、作曲されたり、美術と合流 されたり、幅広く実施されておりまして、非常に魅力的でした。これからはそういう形で どんどん幅を広げていくのが大事だと考えております。

まずは市民のために実施し、それが全国の方にも広がるような形で、交流の輪をどんど ん広げて、発展させていければと思うところでございます。

委員長

大変貴重なご意見ありがとうございました。市民と一緒になって、参加型でやっていく ということが重要だということだと理解しました。新しい文化センターではそのような 運営の方法に取り組んでいければと思います。

(4)その他

委員長

他に無いようですので、(4)「その他」に移りたいと思います。 事務局から、今後のスケジュールも含めて、連絡をお願いします。

事務局

本日は、ご協議ありがとうございました。本日いただきましたご意見をもとに、「施設 計画」と「管理・運営計画」を整理してまいります。

また、次回の予定についてですが、第3回会議は11月を予定しています。内容につきましては、基本計画案の全体像がわかるような、一次案をお示ししたいと考えております。会議日程は、改めてご案内いたしますが、日程は、委員長、副委員長とご相談のうえ、決定させていただきますので、ご了承ください。

以上でございます。

委員長

ありがとうございました。委員の皆さまから、「その他」で何かございますか? 無いようですので、以上で本日の会議を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

以上